

2020.8.11

報道関係各位

アストンマーティン・ジャパン

Press Release

「Q by Aston Martin」が映画『007 ノー・タイム・トゥ・ダイ』の公開を記念した リミテッド・エディションを製作

- 映画 007 シリーズの 25 作目となる『ノー・タイム・トゥ・ダイ』の公開を記念した特別なリミテッド・エディションが登場
- アストンマーティンのパーソナライゼーション・サービス部門、「Q by Aston Martin」が 2 台のエクスクルーシブなモデルを製作
- Vantage 007 エディションは映画『007 リビング・デイライツ』に登場した Aston Martin V8 のオマージュ、DBS Superleggera 007 エディションは『ノー・タイム・トゥ・ダイ』仕様を再現したモデル





2020年8月17日、ゲイドン(英国):

アストンマーティンは、映画 007 シリーズの 25 作目となる『ノー・タイム・トゥ・ダイ』の公開を記念して、この映画からインスピレーションを得た 2 台の特別な 007 スペシャル・エディションを発売します。アストンマーティンおよびメトロ・ゴールドウィン・メイヤースタジオで映画 007 シリーズを制作しているイーオン・プロダクションズとの新たなコラボレーションにより、アストンマーティン Vantage と DBS Superleggera のエキサイティングな新しい 007 エディションが製作されました。

2020 年 11 月に全世界で公開される映画『007 ノー・タイム・トゥ・ダイ』には、アストンマーティンを象徴する 4 台のスポーツカー(クラシックな Aston Martin V8、最新ボンドカーのスーパーGT、DBS Superleggera、近日発売予定のミッド・エンジン・ハイパーカーであるアストンマーティン Valhalla) が登場します。

『ノー・タイム・トゥ・ダイ』の公開を記念した 2 台のスペシャル・エディションは、アストンマーティンのパーソナライゼーション・サービス部門、「Q by Aston Martin」が製作し、本日より世界中のお客様に向けて台数限定で販売が開始されます。究極のオーダーメイド・パーソナライゼーション・サービスを提供する「Q by Aston Martin」は、今回のようなスペシャル・エディションの製作だけでなく、アストンマーティン・オーナーの皆様に「Q by Aston Martin コミッション・サービス」と呼ばれるプログラムを通じて、お客様の好みを完璧に反映したスポーツカーを提供しています。

今回製作される 2 台のモデルの最初の 1 台は、1987 年に公開された『リビング・デイライツ』でデビューし、最新作の『ノー・タイム・トゥ・ダイ』にも登場する Aston Martin V8 にヒントを得た Vantage 007 エディションです。最新作では、ジェームズ・ボンドが、ロンドンに所有する個人的なガレージに保管してあった Aston Martin V8 のカバーを取り去る、印象的なシーンを見ることができます。

Vantage ならではのスポーティなスタイルとアグレッシブなパフォーマンスをベースに製作された 007 エディションは、Aston Martin V8 の特徴となっているクロームベゼル付きの専用メッシュグリルによって、スタイリングがさらに強化されています。さらに、映画に登場する V8 のロケット噴射のハザード・ストライプにヒントを得た、イエローの破線ディフューザーといったディテールも含まれています。Vantage 007 エディションでは、『リビング・デイライツ』



の V8 に装着されていた「雪上走行用」のスキー・アウトリガーにインスピレーションを得た、 限定版スキー/スキー・ラックのセットを注文することも可能です。

ボディカラーはカンバーランド・グレーで、インテリアはオブシディアン・ブラック・レザーとダーク・クローム仕様となり、マニュアル・トランスミッションを装備したセンターコンソールには、007のロゴが配置されています。ディテールへのこだわりを示す一例として、このリミテッド・エディションのサンバイザーには、ラジオ局の周波数である「96.60(FM)」が刺繍されています。映画 007 シリーズの熱狂的なファンであれば、この周波数がロシアの警察無線の周波数で、『リビング・ディライツ』の中で、彼が脱出するためにこの周波数を利用したことをご存じのはずです。

シートには、映画に登場した V8 を想起させる伝統的な縦方向のステッチ・パターンが施され、シートバックはカーボンファイバー製で、『リビング・ディライツ』で主役を務めたジェームズ・ボンド(ティモシー・ダルトン)とカラ・ミロヴィ(マリアム・ダボ)の追跡シーンで印象的な役割を果たしたチェロの「f ホール」をモチーフにしています。

センターコンソールには、映画のボンドカーに採用されていた様々な武器やデバイスを操作するためのスイッチを模してレーザー刻印されたガジェット・プレートが装着されています。これらのスイッチには、ロケット・モーター、ミサイル、レーザー、ターゲット・ディスプレイ、スキー・アウトリガーが含まれます。シフトレバーに刻まれた十字線は、映画のシーンに登場したミサイル誘導システムを暗示しています。Vantage 007 エディションは、全世界で 100台が限定生産されます。トランスミッションは、マニュアルまたはオートマチックを選択可能で、サイド・ストレーキには Vantage エンブレムが装着されています。

アストンマーティン副社長兼チーフ・クリエイティブ・オフィサーのマレク・ライヒマンは、次のようにコメントしています。「007 エディションの製作は、伝説的なボンドカーを現代へと蘇らせるという点で、私たちにとって常に非常にエキサイティングな挑戦となっています。今回、映画 007 シリーズに登場したボンドカーのスタイリングを細部にわたって採用したスポーツカーを発表することができて、大変光栄です。これらのリミテッド・エディションは、映画および自動車の両方の歴史において非常にユニークなクルマを所有するという、特別な機会をお客様に提供するものです。」



アストンマーティン・ラインナップの頂点に君臨する DBS Superleggera が、映画 007 シリーズに登場したことを記念して、もう 1 台のユニークな 007 エディションが製作されました。

世界限定わずか 25 台のこのクルマは、最新作に登場する DBS Superleggera と同一の 仕様が採用され、圧倒的な存在感を特徴としています。

DBS Superleggera に搭載される 5.2 リッターV12 ツインターボ・エンジンは、715bhp の最高出力と 900Nm の最大トルクを誇ります。この最大トルクは、アストンマーティンがこれまでに製造してきた市販車中、最強の数値です。

この強力なパワーユニットに加え、DBS Superleggera 007 エディションには、その魅力をさらに高めるスタイルおよびデザイン・エレメントが追加されています。ボディカラーには特別なセラミック・グレイが採用され、ルーフ、ミラー・キャップ、スプリッター、ディフューザー、リアのエアロブレード II™には、ブラックカラーのカーボンファイバーが採用されています。また、007 エディション専用の、印象的なダイヤモンド旋削仕上げによるグロスブラックの21 インチ Y 字スポーク・ホイールも装着されます。このスペシャル・エディションには、ブラック・エナメルを使用したクローム仕上げの007フェンダー・エンブレムも装着されています。さらに、リアスポイラー・ブレードには、ステンレス・スチール・シルバーの007フォイル(箔押し)も配されています。

インテリアを見ると、コックピットは暗色系のカラーで統一され、レザー張りの豪華な室内には、シートの輪郭を強調するレッドのステッチが施されています。さらに、ドア・カード、アームレスト・バックル・バッジ、リアのサブウーファー・カバーには、007 ロゴが装着されています。ドアシル・プレートには、このクルマがわずか 25 台限定の Superleggera 007 エディションであることを示す刻印が施されています。

DBS Superleggera 007 エディションの推奨小売価格は 279,025 ポンドから、Vantage 007 エディションの推奨小売価格は 161,000 ポンドからで、本日より販売が開始されます。 最初の納車は 2021 年第 1 四半期に開始される予定です。

こちらのプレスリリースに関する画像は、下記よりダウンロード可能です。



https://we.tl/t-bkY0CmCcex

###

メディアの方々へ:

初代アストンマーティン DBS は、1969 年に公開された『女王陛下の 007』で、初めて映画 007 シリーズに登場しました。2019 年には、『女王陛下の 007』公開 50 周年を記念して製作した DBS Superleggera スペシャル・エディションを発売して完売しました。

アストンマーティン・ラゴンダについて:

アストンマーティン・ラゴンダは、エクスクルーシブなスポーツカーと SUV の製造を専門とする、ラグジュアリー・オートモーティブ・グループです。アストンマーティン・ブランドは、最先端の技術、卓越したクラフトマンシップ、時代を超越したデザインを融合することにより、Vantage、DB11、Rapide AMR、DBS Superleggera、新しい SUV の DBX といった先駆的なモデルを生み出しています。英国のゲイドンを拠点とするアストンマーティン・ラゴンダは、ラグジュアリー・カーを設計、製造、輸出し、世界 51 か国で販売しています。

ラゴンダは 1899 年に、アストンマーティンは 1913 年に設立されました。この 2 つのブランドは、1947 年にデイヴィッド・ブラウン卿が買収して統合されました。

イーオン・プロダクションズについて

イーオン・プロダクションズ・リミテッドおよびダンジャック LLC は、ブロッコリー/ウィルソン・ファミリーが 100%所有し、その管理下にあります。ダンジャックは、既存の映画 007 シリーズの著作権をメトロ・ゴールドウィン・メイヤー・スタジオと共同所有し、将来の 007 シリーズを製作する権利を有する米国企業です。ダンジャックの関連会社であるイーオン・プロダクションズは、1962年から映画 007 シリーズを製作し、ダンジャックと共に全世界の商品販売を統括している英国を拠点とする製作会社です。詳細につきましては、www.007.com をご覧ください。

詳しい情報は、ウェブサイト(<u>www.astonmartin.com</u>または <u>www.astonmartin.com/media</u>) から入手可能です。

アストンマーティン・ソーシャルメディア・チャンネルは、以下のリンクからアクセスできます。

- Facebook
- Twitter
- Instagram
- Google+
- Pinterest
- YouTube
- LinkedIn
- Vine

Aston Martin Japan の Twitter も開設されていますので、併せてご確認ください。

メディア問い合わせ先:

コスモ・コミュニケーションズ



アストンマーティン PR チーム

今野 博文

Tel: 03-6434-5839 M: 090-6180-0281

hirofumi_konno@my-z.co.jp

田村 沙智

M:090-5476-2554

sachi_tamura@my-z.co.jp